

## 2023年度 奈良女子大学研究推進プロジェクト経費研究成果要旨

奈良女子大学長 殿

研究代表者  
 所属・職 研究院自然科学系化学領域・教授  
 氏 名 浦 康之

研究課題		鉄触媒および酸素を用いたリグニンモデル化合物の環境調和型分解反応の開発				
研究成果の要旨（200字程度で記載のこと）						
<p>リグニンは樹木の主要な構成成分の一つであるが有機工業原料としての有効活用は進んでおらず，リグニンを分解して低分子量の芳香族化合物を効率的に得ることができれば望ましい。本研究では，リグニン中によくみられる<math>\beta</math>-O-4型の結合様式を含む種々の芳香族ケトン類およびアルコール類をリグニンのモデル化合物として基質に用いて，酸素雰囲気下，鉄触媒による炭素-炭素結合の酸化的開裂反応が進行することを見出した。</p>						
プロジェクト成果の発表（論文名，発表者，発表雑誌等，巻・号，発表年等）						
支 出 内 訳						
備 品 費		消耗品費	旅 費	謝金等	その他	計
品 名	金 額					
	0円	820,850円	48,650円	0円	30,500円	900,000円